

## 2.2 関西における地域資源の事例収集調査

ここでは、後述する「関西ブランドに対するイメージ調査」や「学識経験者等の意見聴取（関西ブランド推進方策検討会）」等を通じて得られた関西各地に存在する高品質、高品位の「本物」と呼べる地域資源を調査する。

## (1) 関西ブランドに対するイメージ調査に基づく「本物」と呼べる地域資源の事例

「関西ブランドに対するイメージ調査」（サンプル数 3,690 人〔関西2府4県在住者；2,490 人、その他国内在住者；1,200 人〕）では、歴史・文化、自然・環境、食・暮らし、エンターテインメント、産業・技術という5つの分野において、以下の2つの観点から関西の「本物」と呼べる地域資源を調査した。

- ・現時点で誇れる「本物」の地域資源
- ・知名度は低いが誇るべき特徴のある「本物」の地域資源

## 歴史・文化に関する“本物”の資源

〔現時点で誇れる資源ベスト10〕

順位	資源名称	票数
1位	鹿苑寺(金閣寺)	857
2位	清水寺	834
3位	東大寺	573
4位	姫路城	551
5位	大阪城	475
6位	法隆寺	257
7位	東大寺大仏殿(大仏)	169
8位	慈照寺(銀閣寺)	124
9位	京都御所	116
10位	祇園祭	111

〔知名度は低いが誇るべき特徴のある資源ベスト10〕

順位	資源名称	票数
1位	祇園	61
2位	奈良町	56
3位	熊野古道	40
4位	神戸北野異人館	39
5位	今井町	34
6位	大阪城	32
7位	通天閣	30
8位	祇園祭	28
9位	先斗町	20
10位	御堂筋	19

## 自然・環境に関する“本物”の資源

【現時点で誇れる資源ベスト10】

順位	資源名称	票数
1位	琵琶湖	639
2位	天橋立	228
3位	六甲山	220
4位	熊野	206
5位	那智大滝	175
6位	嵐山	129
7位	吉野山	121
8位	大台ヶ原	119
9位	有馬温泉	116
10位	高野山	77

【知名度は低いが誇るべき特徴のある資源ベスト10】

順位	資源名称	票数
1位	琵琶湖	69
2位	六甲山	62
3位	箕面大滝	30
4位	淀川	28
5位	かばた	26
6位	有馬温泉	25
7位	大台ヶ原	18
8位	天保山	14
9位	比叡山	13
10位	伊吹山	12

## 食・暮らしに関する“本物”の資源

【現時点で誇れる資源ベスト10】

順位	資源名称	票数
1位	たこ焼き	496
2位	お好み焼き	247
3位	神戸牛	171
4位	京野菜	139
5位	八つ橋	116
5位	南高梅	116
7位	鮎寿司	92
8位	明石焼き	79
9位	みかん	76
10位	宇治茶	66

【知名度は低いが誇るべき特徴のある資源ベスト10】

順位	資源名称	票数
1位	錦市場	154
2位	黒門市場	119
3位	天神橋筋商店街	81
4位	道頓堀	49
5位	通天閣	39
6位	南京町	37
7位	鶴橋商店街	36
8位	たこ焼き	34
9位	魚の棚	31
10位	明石焼き	28

## エンターテイメントに関する“本物”の資源

【現時点で誇れる資源ベスト10】

順位	資源名称	票数
1位	ユニバーサルスタジオ・ジャパン	579
2位	神戸ルミナリエ	295
3位	吉本興業	195
4位	教祖祭PL花火芸術	158
5位	海遊館	155
6位	祇園祭	131
7位	宝塚歌劇団	127
8位	なんばグランド花月	96
9位	天神祭	69
10位	万博公園	56

【知名度は低いが誇るべき特徴のある資源ベスト10】

順位	資源名称	票数
1位	手塚治虫記念館	89
2位	京都国際マンガミュージアム	51
2位	海遊館	51
4位	宝塚歌劇団	47
4位	ユニバーサルスタジオ・ジャパン	47
6位	天満天神繁昌亭	32
7位	吉本興業	30
8位	なんばグランド花月	27
9位	天王寺動物園	26
10位	インスタントラーメン発明記念館	20

## 産業・技術に関する“本物”の資源

## 【現時点で誇れる資源ベスト10】

順位	資源名称	票数
1位	西陣織	326
2位	東大阪の中小企業	223
3位	パナソニック(松下電器)	127
4位	京友禅	87
5位	刃物(堺)	77
6位	任天堂	60
7位	清水焼	54
8位	信楽焼	44
9位	靴(長田)	42
10位	シャープ	41

## 【知名度は低いが誇るべき特徴のある資源ベスト10】

順位	資源名称	票数
1位	墨(奈良)	67
2位	西陣織	64
3位	刃物(堺)	42
4位	靴(豊岡)	25
4位	靴(長田)	25
6位	有馬筆	23
7位	高山茶筌	22
8位	信楽焼	20
9位	京友禅	18
9位	清水焼	18

この結果をもとに、関西の本物と呼べる地域資源の事例を整理する。

取り扱う事例は、「知名度は低いが誇るべき特徴のある資源ベスト10」のうち、「現時点で誇れる資源ベスト10」にランキングされておらず、かつ対象がはっきりしているもの(大枠過ぎないもの)とした。また、世界遺産についても除外している。これらのうち、上位項目(分類ごとに2事例ずつ)について調査を行った。

## 【整理した対象】

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| ・ 歴史・文化に関する“本物”の資源      | 奈良町、神戸北野異人館           |
| ・ 自然・環境に関する“本物”の資源      | 箕面大滝、かばた              |
| ・ 食・暮らしに関する“本物”の資源      | 錦市場、黒門市場              |
| ・ エンターテインメントに関する“本物”の資源 | 手塚治虫記念館、京都国際マンガミュージアム |
| ・ 産業・技術に関する“本物”の資源      | 墨(奈良)、有馬筆             |

## 1) 【歴史・文化】奈良町

名称	奈良町（奈良県 奈良市）	
概要	奈良町は奈良市街地の東部をしめ、都が奈良にあった時代の道筋をもとにしながら発達した長い歴史をもつ町。平城京外京にあたるところで、平城京遷都以来まちづくりがはじまり、宗教都市から商業都市へ、商業都市から観光都市へと様々な時代背景の中で盛衰をくり返してきたまちでもある。江戸時代の末期から明治時代にかけての町屋の面影を今に伝えている。	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>江戸時代末期から明治の奈良町の面影を伝える町並みは、第二次世界大戦の戦火をまぬがれ、太い木材をふんだんに使った格子のある建物、間口が狭く奥行きが深い中二階の町家、辻子(づし)と呼ばれる袋小路など、当時のなごりをとどめている。</li> <li>コミュニティFM局、工房など、歴史的な建造物である町屋が様々に活用されている。</li> <li>古くからの伝統的な行事も継続されている。</li> </ul>	
活動内容等		
	<p>【西新屋町(にしんやちょう)のまち並み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>元興寺の境内の中心的地域で、いわばならまちの中核地帯。この付近には古い町家が多く残っており、庚申堂や小塔院など歴史的資源も豊富である。</li> </ul>	
		
	<p>【未来工房 奈良オリेंट館(ならドットFM)】</p> <p>旧オリेंट館をそのまま利用した館内に奈良市唯一のFM局「ならドットFM」があり地域の生活・経済・文化情報などが放送されている。スタジオ横には喫茶、アンテナショップ、ギャラリー、保育ルームなどもある。</p>	<p>【寧屋工房】</p> <p>町家を改修した工房では、赤膚焼(陶器)が作られ、多くの作品が展示されている。企画展も開催される。</p>
 <p>【柴燈護摩会(元興寺)】</p>	 <p>【南市の初戎(恵比須神社)】</p>	
資料出典	財団法人ならまち振興財団 HP <a href="http://www1.kcn.ne.jp/~narazai/index.html">http://www1.kcn.ne.jp/~narazai/index.html</a> 奈良市観光情報センターHP <a href="http://narashikanko.jp/j/naramachi/">http://narashikanko.jp/j/naramachi/</a>	

## 2) 【歴史・文化】神戸北野異人館

名称	神戸北野異人館(兵庫県 神戸市)
概要	神戸北野異人館は、主として明治時代の日本において、主に欧米人が住宅として建設した西洋館で、40棟が管理・保存され一般に公開されている。 神戸市では建築年代の古い建物を中心に33棟の洋風建築と7棟の和風建築を伝統的建造物として認定している。
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当時神戸に住んでいた外国人の建築家が、本格的な西洋建築の意匠を施した。ベランダ、張り出し窓、煙突等、一つ一つの建物の意匠が全部異なっている。</li> <li>・ 風見鶏のある「風見鶏の館」や外壁に特徴のある「うろこの館」が有名。</li> <li>・ 北野町・山本通地区は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。</li> <li>・ 異人館通り、北野坂周辺には北野天満宮や北野ホテル、カフェや雑貨店などの特徴ある資源、施設も数多く立地している。</li> </ul>
活動内容等	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【風見鶏の館】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【うろこの館】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【萌黄の館】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【ラインの館】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【北野天満宮】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【北野ホテル】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【ショップ】</p> </div> </div>
資料出典	神戸市 HP <a href="http://www.city.kobe.lg.jp/">http://www.city.kobe.lg.jp/</a> 神戸公式観光サイト「FEEL KOBE」 <a href="http://feel-kobe.jp/index.html">http://feel-kobe.jp/index.html</a> 異人館ネット <a href="http://www.ijinkan.net/index.html">http://www.ijinkan.net/index.html</a>

## 3) 【自然・歴史】箕面大滝

名称	箕面大滝（大阪府 箕面市）
概要	「日本の滝百選」に選定されている落差 33m の大滝。その流れ落ちる滝の姿が、農具の「箕」に似ていることから、箕面大滝と呼ばれるようになり、地名の由来もここから来ていると言われている。この滝は四季折々に応じて美しく変化するが、特に秋は紅葉に、滝の音が冴えわたる見事さを誇る。
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 松雄芭蕉をはじめとする俳人や赤穂義士の菅野三平、大高源五、また、細菌学者、医学者として世界的に有名な野口英世やノーベル文学賞を受賞した川端康成も箕面大滝を訪れた。</li> <li>・ 滝は四季折々に応じて美しく変化し、自然の色彩美を堪能することができる。</li> <li>・ 周辺には勝尾寺、瀧安寺等の歴史遺産も多く残されている。</li> </ul>
活動内容等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【箕面大滝】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>夏季は夜間のライトアップイベントも催される。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>【勝尾寺】 勝運を祈願するとよいとされている。西国 23 番札所。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【瀧安寺】</p> </div> </div>
資料出典	箕面観光案内HP <a href="http://www2.city.minoh.osaka.jp/SYOUKOU/kankou.htm">http://www2.city.minoh.osaka.jp/SYOUKOU/kankou.htm</a>

4) 【自然・歴史】かばた

<p>名称</p>	<p>生水(湧水)「かばた」(滋賀県高島市針江地区)</p>
<p>概要</p>	<p>滋賀県高島市針江地区で受け継がれている、先人の知恵により生み出された生態系を活かした水浄化システム“かばた”。                  地域住民一人一人がその生活文化に誇りを持ち、一丸となってこの資源を保全し、次世代へ継承する取り組みを行っている。観光名所としてではなく、勉強する場、癒しの場としての名所づくりをコンセプトに積極的にまちづくりを展開。</p>
<p>特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先人の知恵による元池～壺池～端池からなる水浄化システム。元池に湧き出た生水を壺池に引き込み、野菜洗い、米とぎ、洗顔などに利用する。その水は端池に流れ込み、そこで飼われている鯉が料理の残飯などを食べることで水が浄化され、その水が琵琶湖に流れる仕組み</li> <li>NHK総合テレビ「映像詩: 里山『命めぐる水辺』」が、この地域独特の文化に着目し、人と自然の営みを紹介したことを機に、近年では全国から来訪者が後を絶たない。</li> <li>「針江生水の郷委員会」で、訪問客や各種団体等の案内、マスコミ取材に対応、藻刈りなどの体験ツアーの企画化、川端のある空き家を体験型宿泊施設に改装し希望者に提供するなど、川端文化の継承とエコツーリズムで地域の活性化を目指している。</li> <li>「環の郷産業経済振興協議会」では、里山から琵琶湖へと水の流れて命育むステージにおいて、祭や食・産品・雪など、高島ならではの「あるもの」を活かし、来訪者が共感し魅力を感じることでできる観光地づくりを目指している。ガイドを育成することに主眼を置き、地域再生の担い手を育成している。</li> </ul>
<p>活動内容等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>里山水辺ツアー、川端と街並み見学、ヨシ刈りツアー、針江生水の生活体験処「川端の生活体験」、藻狩り(年4回住民総出。藻刈り(儲かり)ツアーなどを実施。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>川端と街並み見学ガイド料(大人¥1,000)は地域の環境整備、保全等に使用。</li> </ul> </li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>【かばたの壺池～端池】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【針江生水の生活体験処】</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>【藻狩り】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【里山水辺ツアー】</p> </div> </div>

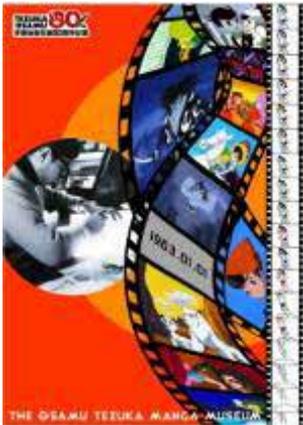
## 5) 【食・暮らし】錦市場

名称	錦市場（京都府 京都市）
概要	錦市場は、京都市街ほぼ中央に位置する錦小路通のうち「寺町通～高倉通」間の商店街で、魚・京野菜などの生鮮食材や、乾物・漬物・おぼんざい（京都言葉で日常の惣菜）などの加工食品を商う老舗・専門店が集まる市場。京都独特の食材はここでほぼそろい、高品質や豊富さから「ほんまもん」（本物）を扱っているとして信頼が寄せられている。
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>「錦市場」のブランドを適切に保護するため、平成16年4月に特許庁に商標登録を出願し、平成17年1月京都市内の商店街では初めて「錦市場」の商標登録を取得している。</li> <li>食にこだわる「錦らしさ」に共感し、伝統を守り育てていこうとする経営理念をもつ出店希望者をテナントバンクへ登録し、空き店舗の紹介や家主との面談・交渉を支援している。商店という絆を大切にしながら新陳代謝をはかり、市場に柔軟に対応をしている。</li> </ul>
活動内容等	 <p>【豆乳デザートのお店】【八百屋の奥にある食堂】【お米屋さんのおにぎり】【こだわりの八百屋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豆腐屋が姉妹店として経営するデザート屋や季節の京野菜を使ったおぼんざいが売りの食堂等、伝統を大切にしながら独創性にあふれた店舗が軒を連ねている。</li> </ul>  <p>【パリ・ミラノコレクション in 錦小路】</p>  <p>【わっしょい夜市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ファッションショーや夜市、食のフェスティバル等のイベントも年間を通して多数開催されている。</li> </ul>
資料出典	<p>錦市場公式 HP <a href="http://www.kyoto-nishiki.or.jp/main.htm">http://www.kyoto-nishiki.or.jp/main.htm</a>          中小企業庁ががんばる商店街 77 選  <a href="http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/shogyo/shoutengai77sen/index.htm#nigiwai">http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/shogyo/shoutengai77sen/index.htm#nigiwai</a></p>

6) 【食・暮らし】黒門市場

<p>名称</p>	<p>黒門市場(大阪府 大阪市)</p>
<p>概要</p>	<p>黒門市場は、明治 35 年に公認市場として認可されてから鮮魚を中心とした市場として発展し、災害や戦争、時代の流れに揉まれながら繁栄と衰退を繰り返してきた「大阪の胃袋」。大型店舗の台頭による苦難の時代を越え、老舗としての強みと近代的なセールス手法を組み合わせることによって長期的展望に立脚した戦略をとっている。またヨーロッパで 2 番目に大きな卸売市場、ソジェイミ社と友好市場締結を行い、世界に情報を発信したり、イベントを開催して食の交流を図るなど、独自の方向性で進歩している。</p>
<p>特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鮮魚が中心の市場であるが、青果やその他の食品も充実している。</li> <li>・ 伝統やしきたりを重んじながら新しいことに挑戦しつづけている。</li> <li>・ 若い人たちも市場の活性化に積極的に取り組んでいる。</li> </ul>
<p>活動内容等</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> <div style="width: 33%;">  <p>【鮮魚店】</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>【青果店】</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>【豆腐店】</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>【魚供養】</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>【夏祭り】</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>【青年会主催の夜店】</p> </div> <div style="width: 100%; text-align: center;">  <p>【情報誌】</p> </div> </div>
<p>資料出典</p>	<p>黒門市場 HP <a href="http://www.kuromon.com/">http://www.kuromon.com/</a></p>

## 7) 【エンターテインメント】手塚治虫記念館

名称	手塚治虫記念館（兵庫県 宝塚市）
概要	5歳から24歳までの青春時代を宝塚で過ごした手塚治虫の精神である「自然への愛と命の尊さ」を基本テーマに、氏の偉業を広く後世に伝えるとともに、未来を担う青少年に夢と希望を与える施設として、1994年(平成6年)4月25日に開館した博物館。
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>手塚治虫のマンガや関連図書が置かれているだけでなく、アニメの制作体験や映像ホールなど、趣向をこらした展示が行われている。</li> <li>また、各種企画展やイベントも開催されている。</li> </ul>
活動内容等	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【紙しばい】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【光のさんぽみち】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【子どもマンガ体験教室】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【企画展】</p> </div> </div>
資料出典	手塚治虫記念館公式 HP <a href="http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/tezuka/">http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/tezuka/</a>

## 8) 【エンターテインメント】京都国際マンガミュージアム

名称	京都国際マンガミュージアム(京都府 京都市)
概要	京都国際マンガミュージアムは、京都市と京都精華大学の共同運営で、マンガの収集・保管・展示およびマンガ文化に関する調査研究及び事業を行う、博物館的機能と図書館的機能を併せ持った新しい文化施設。保存されるマンガ資料は約30万点(2008年現在)。また、アニメーションに関する資料やキャラクターグッズなども収集しており、マンガに関するワークショップやセミナーなども開催している。
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>元龍池小学校の現存校舎を改築(一部増築)し、利用している。施設は一般公開のギャラリーゾーン、研究ゾーン、資料収蔵ゾーン、地域利便施設で構成される。</li> <li>調査・研究から博物館・図書館、人材の育成、新産業の創出、文化の創造まで多彩な新機能で社会に大きく貢献することを目指している。</li> <li>プロと同じ画材を使ってマンガを描いたりできるワークショップや似顔絵、紙芝居、ライブ等、子供から大人まで楽しめる。</li> </ul>
活動内容等	 <p>【ワークショップ】</p>  <p>【似顔絵コーナー】</p>  <p>【紙芝居一座】</p>  <p>【資料室】</p>  <p>【イベント・企画展】</p>  
資料出典	京都国際マンガミュージアム HP <a href="http://www.kyotomm.jp/">http://www.kyotomm.jp/</a>

## 9) 【産業・技術】墨(奈良)

名称	墨 (奈良)
概要	<p>後漢時代に中国で生まれた墨が唐の時代に日本に伝来し、煤と膠と香料をねり合わせた現在の墨の起源となったとされる。飛鳥時代の書簡に使用された当時の墨が正倉院に納められている。</p> <p>江戸時代頃からは全国でつくられるようになったが、古くから実績のある奈良に職人が集まり、現在では1300年の歴史をもつ奈良を代表する伝統産業となっている。現在12社の組合員企業が、年間250万丁の墨の生産を行ない、全国の書道家、水墨画家、書写書道教育、書道愛好家に対し、その需要の95%を供給している。</p>
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>墨は膠の湯煎、練り合わせ、型入れ、乾燥、水洗い等の何ヶ月にもわたる工程を経て完成する。</li> <li>墨の形は木型によって決まるが、工芸品的な墨は、墨型彫刻師の技によってつくりあげ、型入職工の墨を練る技と合致することによってはじめて実現する。</li> <li>墨は黒いだけでなく、その黒の中に七色を味わうといわれ、硯ですると清い香りがし、音のしないものがよいとされている。</li> </ul>
活動内容等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【墨づくりの様子】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【墨型彫刻師】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【一般実用墨】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【工芸品墨】</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>【がんこ一徹長屋】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【墨の資料館】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【にぎり墨】</p> </div> </div> <p>・ 近鉄西ノ京駅の西側には奈良の伝統工芸品を扱う職人が住む「がんこ一徹長屋」がある。この長屋の奥に併設されている「墨の資料館」では「にぎり墨」製作の体験ができる。</p>
資料出典	<p>奈良製墨協同組合 HP <a href="http://www.sumi-nara.or.jp/">http://www.sumi-nara.or.jp/</a>  ええ古都なら HP <a href="http://www.nantokanko.jp/mytown2008106.html">http://www.nantokanko.jp/mytown2008106.html</a></p>

## 10) [産業・技術] 有馬筆

名称	有馬筆(兵庫県 神戸市)
概要	有馬は日本最古の温泉の地として古くから開け、7世紀の頃から朝廷、貴族、僧など当時の文化人の来湯、滞在が多く、周辺に社寺も多く、また、筆毛の原料である動物、筆軸になる竹も豊富であったことなどから、古くから筆づくりが行われていた。独自の製造技術によってつくられる書画用の筆を有馬筆という。
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 明治の最盛時には、筆職 130 戸、320 余人、生産数量は年間約 500 万本もあったと伝えられ、有馬は筆の一大生産地であった。現在書画用の製造は 1 ケ所のみである。有馬温泉の観光みやげ品として著名で数百年の伝統をもつ「有馬人形筆」の生産も同町の一店舗のみとなっている。</li> <li>・ 江戸時代に出稼ぎの人々によって有馬の筆が熊野(広島県)に伝えられ、有馬の筆づくりの技術が継承されたといわれる。現在では全国で使われている書道用毛筆の 80% が熊野筆であり、画筆は全国の 85%、化粧筆は 90% と、熊野は日本の筆の多くのシェアを占める。</li> <li>・ 有馬以外の場所で製造することが多いが、その製造技術が認められ、兵庫県から重要無形文化財に指定されている。</li> </ul>
活動内容等	 <p>【製造工程の一部】 毛吹き、乾燥、選毛、練り混ぜ、芯立て、寸切り等、有馬筆の製筆には 20 近い工程がある。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="432 1563 756 1805">  <p>【有馬筆】</p> </div> <div data-bbox="767 1487 1026 1805">  <p>【有馬人形筆】</p> </div> <div data-bbox="1042 1563 1378 1805">  <p>【熊野筆】</p> </div> </div>
資料出典	有馬温泉観光総合案内所 <a href="http://www.arima-spa.com/">http://www.arima-spa.com/</a> 兵庫県重要無形文化財 有馬筆 HP <a href="http://www.minase.co.jp/arimafude/index2.htm">http://www.minase.co.jp/arimafude/index2.htm</a> 熊野筆事業協同組合 <a href="http://www.kougei.or.jp/kumanofude/index.html">http://www.kougei.or.jp/kumanofude/index.html</a>

### (2) 関西ブランド推進方策検討会に基づく「本物」と呼べる地域資源の事例

関西ブランド推進方策検討会においては、以下のような「本物」と呼べる地域資源の事例があげられた。この事例について、以降で整理する。

- ・ 上方芸能(上方芸能ナイト)
- ・ 有馬温泉
- ・ 豊岡鞆
- ・ 関西讃岐うどん
- ・ 高野山と地域づくり

## 1) 上方芸能(上方芸能ナイト)

名称	上方芸能ナイト(上方文化)			
概要	「上方」とは政治的な中心である江戸に対し、古くからの文化的な中心地・先進地域を指す。その地域における文化は上方文化と呼ばれ、代表的なものには上方舞、上方落語、上方浮世絵、上方歌、上方言葉等がある。それらを気軽に鑑賞、体験できるのが上方伝統芸能ナイトである。			
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪を代表する4種類の上方向伝統芸能のダイジェスト版(各芸能の一番いいハイライト部分)を、落語家のユーモアあふれる解説つきで伝統芸能になじみのない人でも気楽に楽しむことができる。価格も安く設定されている。</li> <li>・ 舞台に上って実際に体験するなどの演出もされている。</li> <li>・ 茶室のような個室で見る席もあり、観光客に好評である。</li> <li>・ 日本語だけでなく、外国人向けに、英語、中国語、韓国語のチラシも作成されている。</li> </ul>			
活動内容等	 <p>【文楽】 人形浄瑠璃とも呼ばれ、約400年前に原型ができた。浄瑠璃・三味線・人形が一体となった舞台芸術である。</p>	 <p>【狂言】 能と起源を同じくするが、古典文学を主に題材とする能に対して狂言は身近な出来事を題材とし笑いや社会風刺を表現する。</p>	 <p>【上方舞】 食事の席で舞うための静かな動きが特徴。大きく4流派にわかれており、最も古いものは創流200年を超える。</p>	 <p>【能】 約650年の歴史を持つ文化で、日本で最初にユネスコ無形世界遺産の指定を受けた。芸だけでなく使用される能面や装束も大変美しいものである。</p>
資料出典	初心者のための上方伝統芸能ナイト <a href="http://kamigata-night.com/index.html">http://kamigata-night.com/index.html</a> 河内先生講演			

## 2) 有馬温泉

名称	有馬温泉	
概要	<p>有馬温泉は日本最古の温泉とされる。日本三古湯の一つであり、林羅山の日本三名泉、また枕草子の三名泉にも数えられる。</p> <p>環境省の指針により療養泉として指定している9つの主成分(単純性温泉、二酸化炭素泉、炭酸水素塩泉、塩化物泉、硫酸塩泉、含鉄泉、硫黄泉、酸性泉、放射能泉)のうち、硫黄泉と酸性泉を除く7つの成分が含まれており、世界的にも珍しい多くの成分が混合した温泉。</p> <p>塩分と鉄分を多く含み褐色を呈する含鉄強食塩泉、ラジウムを多く含むラジウム泉(ラドン泉)、炭酸を多く含む炭酸泉がある。湯の色は、空気に触れ着色する「金泉」、透明な「銀泉」がある。</p>	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雨が地中に染み込み、地下の熱源からふもとに湧き出る「循環水型温泉」が日本の約 3,000 の温泉の 90%以上を占めるのに対し、火山の無い近畿地方において、特徴的な地盤特性から、地下 200mで 130 度を超える温泉が得られるという珍しいスタイルである。</li> <li>・ 浄瑠璃などでも有馬を舞台にしたものがある、落語の中にも有馬温泉が出てくる。</li> <li>・ 工房や、太閤の湯殿館などの施設、泉源めぐりなど、様々な演出で観光客の人気を集めている。</li> </ul>	
活動内容等	 <p>【泉源めぐり】</p>	 <p>【周辺の名所(森林浴に最適な鼓ヶ滝公園など)】</p>
	 <p>【社寺仏閣(しだれ桜が有名な善福寺など)】</p>	 <p>【周辺の施設(工房や、太閤の湯殿館など)】</p>
資料出典	<p>有馬温泉観光協会公式サイト <a href="http://www.arima-onsen.com/">http://www.arima-onsen.com/</a> 金井先生講演</p>	

3) 豊岡鞆

<p>名称</p>	<p>豊岡鞆</p>
<p>概要</p>	<p>豊岡では奈良時代から江戸時代の柳行李の隆盛に始まり、大正以降はその伝統技術を基盤に新素材への挑戦とミシン縫製技術の導入により鞆産業が発達した。豊岡でつくられた鞆の中でも兵庫県鞆工業組合が定めた基準を満たすと認定された企業の優れた製品を「豊岡鞆」という。</p>
<p>特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべて豊岡市で職人によって丁寧に作られている。</li> <li>時とともに深まる味わいやデザイン、厳選された素材にこだわる。</li> <li>製品開発、生産、流通、販促の各工程に明確なマニフェストがある。</li> </ul>
<p>活動内容等</p>	<p>【ブランドコンセプト】『豊岡で生まれものづくりの長い歴史と職人の技術が生んだ優れた鞆を消費者に安心して使って頂く』</p> <p>【開発キーワード】『安心感だけではなく、統一感と個性で人の心に刻む印象。』『完成に訴え、鞆だけでなく、持つ人も美しく見せる優雅さ。』『職人技を先進技術でバックアップし、生産効率を上げ、他との差別化を図る。』『絶対の信頼感と永く使い続けたいくなる愛着』</p> <p>【販売コンセプト】『産地(企業・職人)の顔が見える売り場づくり』</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>【『豊岡鞆』運営のしくみ】</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>【豊岡鞆】</p>
<p>資料出典</p>	<p>豊岡鞆 HP <a href="http://www.toyooka-kaban.jp/">http://www.toyooka-kaban.jp/</a></p>

4) 関西讃岐うどん

<p>名称</p>	<p>関西讃岐うどん(大阪讃岐うどん)</p>
<p>概要</p>	<p>関西におけるうどんは、昆布や鰹等からとっただしで作られたつゆに特徴があり、だしがしみこみやすいように柔らかい麺が好まれるようになったとも言われている。          関西讃岐うどんは、コシのある讃岐の麺と昆布・魚だしを活かした関西のつゆを融合させたうどん、関西新しいジャンルとして芽生えつつある。</p>
<p>特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 讃岐にあまりにも席卷されすぎた状況の中で、単に硬いかコシという考えで良いのか?という考え方のもと、関西のだしの文化と融合させて新しいうどんの形が形成されている。</li> <li>・ 関西讃岐うどんという新しいジャンルは、100 人を超す人間が一挙に集って展開され、どんどん拡大している。</li> <li>・ 20 代、30 代の料理人たちが築き始めていっているという点も特徴。</li> <li>・ 関西(大阪)さぬきうどんとして、「食べ歩き」などのホームページが公開されるなど、小さなブームともなっている。</li> </ul>
<p>活動内容等</p>	<div style="text-align: center;">  <p>【「大阪讃岐うどん食歩記」と銘打ったブログ】</p>  <p>【「関西讃岐うどん同好会」と銘打ったホームページ】</p> </div>
<p>資料出典</p>	<p>門上先生講演          関西讃岐うどん同好会 <a href="http://kansaisanukinet.fc2web.com/">http://kansaisanukinet.fc2web.com/</a> (個人のホームページ)          大阪讃岐うどん食歩記 <a href="http://takecyan.blog2.fc2.com/">http://takecyan.blog2.fc2.com/</a> (個人のホームページ)</p>

5) 高野山と地域づくり

<p>名称</p>	<p>高野山と地域づくり</p>	
<p>概要</p>	<p>高野町では、静寂なまち、自立した経済のまちで、文明史的な意味の確認できるような町に戻そうということを町の将来像に掲げたまちづくりを展開している。</p>	
<p>特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光客が多いお盆の交通課題の対策として、交通実験を行うなどの取り組みを行いながら、交通の集約化を図っている。</li> <li>・ 景観整備については、モニタージュで示しながら、町民とともに景観整備を検討している。</li> <li>・ 高齢化率75%の相ノ浦集落では、40年間かけて、高野槇を実生から育てるという技術を構築し、西日本全体に売るという仕組みをつくっている。</li> <li>・ 全員が高齢者ともいえる杖ヶ藪集落では、3日に1度はいろんな活動を行うという集落活動の中で、福祉対策が進んでいる。</li> <li>・ 外国人(特に欧米)からの集客が多い。山規というルール・精神、職人の技術などが引き継がれ、伝統・良さが受け継がれている。</li> </ul>	
<p>活動内容等</p>		
	<p>【交通規制の様子】</p>	<p>【相ノ浦集落の集会】</p>
		
	<p>【景観整備に向けたフォトモニタージュ】</p>	
<p>資料出典</p>	<p>高橋先生講演</p>	